

平成25年度

決算

まちの財政は、一般会計のほか5つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成25年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月18日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

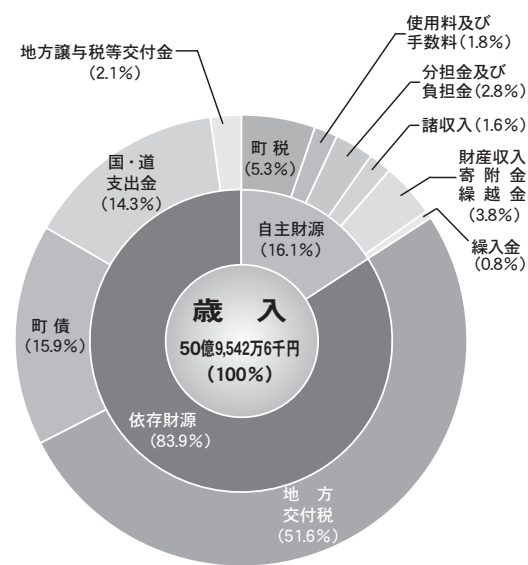
一般会計支出総額 49億1,088万9千円

5特別会計支出総額 9億6,121万6千円

◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
町税	2億7,109万1千円	5.3%	△ 306万1千円
地方譲与税等交付金	1億 929万6千円	2.1%	△ 43万0千円
地方交付税	26億2,802万0千円	51.6%	△ 576万8千円
分担金及び負担金	1億4,030万6千円	2.8%	1億 627万9千円
使用料及び手数料	9,212万2千円	1.8%	△ 82万0千円
国・道支出金	7億3,039万7千円	14.3%	4億6,815万1千円
財産収入	6,267万3千円	1.2%	△ 1,398万6千円
寄附金	586万3千円	0.1%	346万4千円
繰入金	4,167万1千円	0.8%	3,458万1千円
繰越金	1億2,493万4千円	2.5%	4,827万8千円
諸収入	8,042万2千円	1.6%	1,930万3千円
町債	8億 863万1千円	15.9%	4億3,825万5千円
歳入合計	50億9,542万6千円	100.0%	10億9,424万6千円

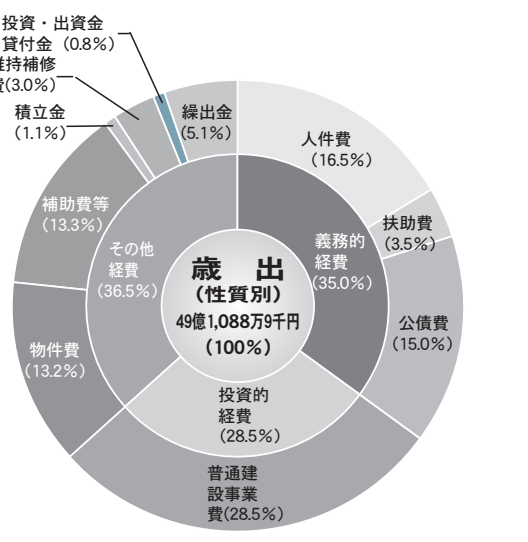
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
人件費	8億1,099万9千円	16.5%	1,260万8千円
物件費	6億4,726万4千円	13.2%	3,902万6千円
扶助費	1億7,364万8千円	3.5%	52万7千円
補助費等	6億5,214万9千円	13.3%	8,923万0千円
維持補修費	1億4,766万8千円	3.0%	555万6千円
普通建設事業費	13億9,880万0千円	28.5%	10億8,969万3千円
公債費	7億3,520万7千円	15.0%	8,081万0千円
積立金	5,588万3千円	1.1%	△ 2億1,085万5千円
繰出金	2億4,937万1千円	5.1%	△ 5,428万2千円
投資・出資金・貸付金	3,990万0千円	0.8%	3,233万0千円
歳出合計	49億1,088万9千円	100.0%	10億8,464万3千円

◆歳出構成図



◆収支

区分	平成25年度	平成24年度	増減
差引収支	1億8,453万7千円	1億7,493万4千円	960万3千円

用語解説

人件費
職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費

物件費
施設管理や物品購入、旅費などの経費

扶助費
老人医療助成、児童手当などの経費

補助費等
富良野広域連合などへの負担金および各種団体への補助金経費

維持補修費
道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費

普通建設事業費
公営住宅、町道整備などの公共事業経費

公債費
借入金返済金

積立金
各種基金への積立金

繰出金
簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金

貸付金
奨学金や水洗化改造資金の貸付金

義務的経費
人件費などその支出が義務付けられている経費

投資的経費
道路、住宅などの公共事業経費

その他経費
義務的経費、投資的経費以外の経費

町民一人あたりの費用額
182万3千円

支出総額は、49億1,088万9千円で前年度と比べて10億8,464万3千円(28.3%)増加しています。これは、平成24年度からの繰越事業である幾寅小学校(現南富良野小学校)校舎改築事業や

町民一人あたりの収入額
189万1千円

平成25年度の一般会計の決算額は、収入総額50億9,542万6千円で前年度に比べて10億9,424万6千円(27.3%)増加しました。これは、平成24年度からの繰越事業である幾寅小学校(現南富良野小学校)校舎改築事業や雪寒機械購入事業、道営中山間地域総合整備事業などの財源である国・道支出金が4億6,815万1千円増加、町債(借入金)が4億3,825万5千円増加したことなどが主な要因です。

また、町税などの自主財源は2割となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民一人あたりの預金残高
68万6千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、平成25年度末で18億4,839万2千円となっており、前年度末より6,457万1千円(35.7%)増加しています。

町民一人あたりの借金残高
301万5千円

平成25年度末の借入金の残高は、一般会計で65億1,291万9千円、特別会計で16億8,511万7千円、総額は81億2,143万6千円となっており、前年度末より6,677万1千円(町民一人あたり11万7千円)増加しています。

また、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は81.8%と、前年度と比べて3.9%悪化しており、依然として財政は硬直化しています。

なお、各収入額と支出額は3ページのとおりです。

◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億1,704万4千円	43.2%
固定資産税	1億3,244万9千円	48.8%
軽自動車税	455万6千円	1.7%
町たばこ税	1,671万2千円	6.2%
鉱産税	33万0千円	0.1%
合計	2億7,109万1千円	100.0%

町民一人あたりが納めた町税
10万1千円

町民皆さんが納めた町税の総額は、前年度より306万1千円減少の2億7,109万1千円となり、収入総額の5.3%の割合となっています。

なお、町税の内訳は次のとおりです。